

● 歯科矯正学講座 Department of Orthodontics

1. 所属構成員等

教授 飯島 重樹(特任)
講師 亀田 剛, 太田 信(科長兼任)
助教 後藤 翔, 吉田 早織, 椎木 甫
非常勤講師 赤柴 豊英, 長谷川 雅, 堀井 和宏
大学院生 北野 正紘, 竹本 瑞季

2. 研究テーマ

1. 矯正歯科治療におけるバイオメカニクス Biomechanics in Orthodontic treatment
2. 不正咬合の早期治療 Early treatment for malocclusion
3. 歯の先天性欠如 Tooth agenesis
4. 矯正用ブラケットの接着システム Adhesive system for orthodontic bracket
5. 感染予防および衛生管理対策 Infection prevention and hygiene control measures
6. 治療およびオーラルフレイルの予防に関係した支援デバイスの開発 Development of assistive devices related to treatment and prevention of oral frailty
7. 歯科用器具・器材, 材料, 治療法の開発 Development of dental instruments, equipment, materials, and treatment methods
8. 歯, 歯列, 顎運動および骨組織の静的および動的な3次元測定と有限要素法による応力解析 Static and dynamic 3D measurements and finite element stress analysis of teeth, dentition, jaw movement and bone tissue
9. 骨の生物学的研究 Biological research in bone

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

学会賞

記載事項なし

特許

1. 出願人: 亀田 剛、株式会社考える学校、合同会社オフィス・カハラ、中島 淳、発明者: 亀田 剛, 2024年10月30日, 第7579531号, デンタルミラー
2. 出願人: 亀田 剛、発明者: 亀田 剛、田部井裕介, 2024年12月6日, 第7600275号, 次亜塩素酸水製造用組成物、次亜塩素酸水、及び次亜塩素酸水の製造方法

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

記載事項なし

6. 国際交流状況

1. 飯島 重樹. Tweed international foundation for orthodontic research のインストラクターとして指導を行っている

7. 外部研究費

1. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), (新規), 2022~2024年度(2022年4月~2025年3月), オーラルフレイル予防を兼ねた上肢障害支援口腔内ICT機器操作装置の開発と動作解析(22K12936), 亀田 剛(代表), 坂本 信(分担), 780,000円(直接経費: 600,000円, 間接経費: 180,000円)円
2. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), (新規), 2022~2024年度(2022年4月~2025年3月), 新たな口腔内座標系に基づいた3次元口腔構造・機能診断, 治療支援システムの開発(22K12799), 坂本 信(代表), 平元和彦, 亀田 剛, 小林公一(分担), 1,560,000円(直接経費: 1,200,000円, 間接経費: 360,000円)円

8. 研究業績

A. 著書

記載事項なし

B. 原著

1. 石井義人, 長江恒樹, 坂本 信, 亀田 剛, 小林公一, 坂井幸子. コーンビームCTを用いた上下顎の三次元咬合平面. ○臨床バイオメカニクス. 2024; 45: 237-235.

C. 解説・総説

1. 亀田 剛. KBTシステムをベースとした本学会のこれからの方向 — 学会40周年(2018年)から50周年(2028年)への折り返し地点として. ○Journal of Begg Orthodontics. 2024; 44: 3-32.

D. 報告・紀要

1. 水谷太尊, 瀬戸淑子, 太田 信, 戸谷収二, 城井友幸, 小林英三郎. 臨床研修歯科医に対する顎変形症に関するアンケート調査. ○日顎変形誌. 2024; 34: 17-21.

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 亀田 剛, 坂本 信, 寺田員人, 岡 俊哉, 小林さくら子. オーラルフレイル予防を兼ねた口腔内ポインティングデバイスの開発(第3報). 日本歯科理工学会 令和6年度 第82回学術講演会, 鹿児島県, 2024年4月20日
2. 椎木甫, 太田信. 右側第二大臼歯缺状咬合を伴うAngle Class II 上顎前突症例. 第39回甲北信越矯正歯科学会学術大会, 新潟県, 2024年6月23日
3. 竹本瑞季, 椎木甫, 三上正人. Streptococcus mutans に対するHonokiolの抗菌効果. 第39回甲北信越矯正歯科学会学術大会, 新潟県, 2024年6月23日
4. 長江恒樹, 石井義人, 坂本 信, 亀田 剛, 坂上勇太, 森清友亮, 小林公一, 平元和彦. 個別の口腔内座標系におけるモーションキャプチャを用いた新たな三次元顎運動トラッキング方法. 日本実験力学会 2024年度年次講演会, 山形県, 2024年9月17-19日
5. 亀田 剛, 坂本 信, 寺田員人, 岡 俊哉, 小林さくら子. 口腔トレーニングとオーラルフレイル予防を兼ねた口腔内ポインティングデバイスの開発(第4報). 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜県, 2024年10月29-31日
6. 石井義人, 長江恒樹, 坂本 信, 亀田 剛, 坂上勇太, 森清友亮, 小林公一, 坂井幸子, 遠藤英昭, 平元和彦. コーンビームCTとモーションキャプチャを併用した個別口腔内座標系による顎運動計測システムの開発. 日本臨床バイオメカニクス学会 第51回学術集会, 大阪県, 2024年11月1-2日
7. 亀田 剛. KBTマルチブラケットシステムの実際 — いつ始めて、どう動かし、いつ終わらせて、どう保定するか?. 日本ベッグ矯正歯科学会第45回大会, 新潟県, 2024年11月10日
8. 竹本瑞季, 椎木甫, 飯島重樹, 三上正人. 希少糖のStreptococcus mutans と Porphyromonas gingivalis の増殖に対する影響. 令和6年度大学院研究中間発表会, 新潟県, 2024年12月10日
9. 北野 正紘, 太田 信, 飯島 重樹, 小椋 一郎. 顎顔面形態とMDCTによる歯槽頂皮質骨の厚さおよびCT値との関連. 令和6年度大学院研究中間発表会, 新潟県, 2024年12月10日
10. 北野 正紘, 太田 信, 飯島 重樹, 小椋 一郎. 顎顔面形態とMDCTによる歯槽頂皮質骨の厚さおよびCT値との関連. 日本歯科放射線学会 第239回関東地方会, 千葉県, 2025年2月8日

G 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

1. 吉田 早織. 日本歯科大学新潟病院における歯科矯正用アンカースクリューの使用状況. 第39回甲北信越矯正歯科学会学術大会, シンポジウム, 新潟県, 2024年6月23日

2. 飯島重樹. Courseで学ぶTweed法の治療. Pre-Tucson course 日本Tweed矯正歯科研究会, 講演, 東京都, 2024年11月11日-13日
3. 亀田 剛. 次亜塩素酸のトリセツ—効果的な院内感染予防と衛生管理のための正しい選択と使い方—. 日本口腔顔面痛学会第29回総会・学術大会, スイーツセミナー, 東京都, 2024年12月1日